

身近な人と気持ちが通じ合う喜びを味わう



初めての保育園という環境で大好きなお家の方と離れて過ごすことに、はじめは不安でいっぱいだった子どもたち。自分の気持ちを表情・仕草・全身で表現してくれました。気持ちを受け止めてもらう中で、少しずつ保育者に親しみをもち、保育園が安心できる場となっていきました。そして、何よりも、お友達の存在に興味関心をもち、目を合わせてにこっと笑ったり、お友達に触れてみようとして手を伸ばしたり…“お友達に関わりたい”の気持ちが溢れていました。お兄さん・お姉さんたちも、入園してくれたたちっちゃんのことを、かわいくて仕方がない様子♪たくさんいいこいいこしてもらったり、おもちゃをどうぞしてもらったり…子どもたちも、じっと頭を撫でさせてあげたり、おもちゃを受け取ったりと、お兄さん・お姉さんの思いに応えてくれる姿もありました。生まれながらにして“人と関わりたい”気持ちをもっている子どもたち。こうして保育園を通して、たくさんの人と出会い、嬉しい関わりや心地いい関わりをたくさん経験していく中で、人“もっと関わりたい”の気持ちが育まれていくのだと感じます。